

5号

とみあい

発行日：2009.4.1 編集：富合町合併特例区協議会

春

富合中学校卒業式



一人ひとりに卒業証書



幸山 熊本市長祝辞



竹原 熊本市議会議長祝辞



最後の校歌斉唱

富合中学校の卒業証書授与式が、3月16日に行われ、先生方、在校生、幸山市長を始め多くの地域の方々の見守る中、83名の卒業生が卒立っていきました。

西山校長は「中学校で学んだ「和」の精神を忘れず、母校やふるさとを誇りに思い、21世紀の急激な社会の変化の中で力強く生き抜く努力をして下さい。」と式辞。

幸山市長はノーベル物理学者益川教授の言葉「目標を高く掲げ、身近なところから着実に向かえ」を紹介し、「大きな夢、高い目標の実現を目指し、一歩ずつ着実にそして自分なりに歩み続けていくことを心から願っています。」と祝辞。熊本市立としての初めての卒業生であり、新築の体育館での卒業式。思い出深いものとなるでしょう。

4月 中学生になります 富合中学校卒業式



在校生(1年～5年) 全員で「卒業おめでとう」



「たくさんの思い出ありがとう」



「おめでとう」

富合小学校の卒業証書授与式は3月24日。三角校長は「一人ひとりの可能性は無限です。これから始まるそれぞれの自分でづくり、生き方しさがしの旅がすばらしい旅になるよう応援します。」と72名の卒業生にはなむけの言葉を送りました。